

# 市P連おおた

題字：太田市P連会長 柴宮 佑介

## 第32号

★発行 所：太田市 PTA 連合会  
 ★発行 責任者：柴宮 佑介  
 ★編集 担当：太田市 PTA 連合会 西ブロック  
 宝泉小学校 PTA、宝泉南小学校 PTA  
 宝泉中学校 PTA、木崎小学校 PTA  
 木崎中学校 PTA、生品小学校 PTA  
 生品中学校 PTA、綿打小学校 PTA  
 綿打中学校 PTA  
 ★印刷 所：株式会社アド・レーベン



### サステナブルな活動を目指して

太田市PTA連合会会長  
太田市立九合小学校PTA会長  
**柴宮 佑介**

五月二十日に尾島生涯学習センターにおいて開催された令和四年度太田市PTA連合会総会において会長としてご承認いただきました。太田市立九合小学校に所属しております柴宮佑介と申します。まだまだPTA活動に不慣れなところはありますが、本部役員の皆様をはじめ、各単位のPTAの皆様にご協力いただきながら努めてまいりたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、拡大・終息を繰り返す新型コロナウイルス感染症との戦いもすでに丸二年が経過しております。多くのメディアをはじめ、日常会話においても「コロナ」という単語を聞かない日はありません。私も常々思っておりますが、現状にすこしうんざりしている方もいるのではないのでしょうか。新型コロナウイルス感染症を予防するために、社会の中で計画倒れになってしまっている、もしくは停滞してしまっているような事柄も多々あります。そしてその影響は確実に子どもたちに表れていると思えます。この二年の間に子どもたちが直面した課題、例えば休校であったり、各種行事の中止であったり、また黙食をはじめとした友達とのコミュニケーションも制限をされております。学校生活

における子どもたちが特に楽しみにしている学びの機会が少なくなってしまうと、も言えるのではないのでしょうか。このような状況の中、子どもたちを感染から守りながらできる限りのことに取り組んでいただいている各校の先生方には感謝してもきれませぬ。しかしながら、耳に入ってくるのは暗い話題が多く、様々なシーンで我慢を強いられる子どもたちにとっ、明るく希望にあふれた未来像を描くことは容易ではありません。

以上のようなことから、できる限り子どもたちが価値のある日常を過ごすことができよう考えられるPTAであり、またどんな時にでも明るく前向きに取り組む姿勢を子どもたちに示すことのできるPTAでありたいと考えて、令和四年度の活動テーマを「サステナブル チャレンジ」今だからこそ、明るく、笑顔で取り組もう」といたしました。

現在の社会状況では難しい部分もあるかとは思いますが、「今」できる事を見つけ、持続可能な活動を模索しながら、前向きに取り組んでまいりたいと思えます。あらためまして太田市PTA連合会へのご協力をお願いいたします。とともに、各単位のPTAの皆様がより有意義なものとなるようお祈りし、ごあいさつとさせていただきます。一年間どうぞよろしくお願いいたします。

PTA会員の皆さまにとって新型コロナウイルスの脅威が収まらないことに不安を募らせている日々をお過ごしのことと存じます。そのような中で二回目の家庭教育委員会委員長を拝命しました。綿打中学校生形と申します。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、この二年間、家庭教育委員会が昨年まで母親委員会の名称は十分な活動ができず、皆様にはご迷惑をおかけいたしました。しかしながら、昨年度第五回目研修においてYouTube配信を実施するなど、研修開催方法を工夫する取り組みを始めております。今年度は「心をはぐくむ家庭を目指して」を活動スローガンに掲げ、計五回の研修活動を予定しております。第一回は六月に前毛里田小学校校長 武内まゆみ先生による「聴くことは、つながること」をテーマにワークショップを取り入れた研修を対面形式で実施いたしました。八月は第二回「新型コロナワクチンを正しく知ろう」をテーマに、時にははぶつかり合う経験が



### 心をはぐくむ家庭を目指して

太田市PTA連合会  
家庭教育委員会委員長  
**生形 友子**



### 笑顔あふれる学校を目指して

太田市教育委員会教育長  
**恩田 由之**

小学校では、三年ぶりにプールの授業が行われ、子供たちの笑顔がこぼれました。中体連市総体では、熱中症やコロナ対策など多くの困難の中、笑顔と涙が交錯しながら活躍のドラマがありました。人の原動力は心です。喜怒哀楽といった心が動く経験が成長のきっかけとなります。

さて、文科省からマスクの着用について「十分な身体的距離が確保できる場合は、マスクの着用は必要ない」とされました。しかし、B.A.Sへの置き換わりが始まり、着用を余儀なくされる場面もあり

ます。NHKの子育て世代へのアンケートでは、「表情が読めないことで子どもの発達に影響がないか不安」といった声があります。私たちの顔には、言語以外のコミュニケーションとして様々な表情が写し出されます。そして、言葉に表情を添えることで感情が伝わります。例えば、「ありがと」という言葉は、「笑顔」ともに言うことで相手に感謝が強く伝わるでしょう。この笑顔には多くの効果があることが研究によって明らかにされています。主な効果について

【免疫力が高まる】笑いや笑顔はナチュラルキラー細胞という免疫細胞を活性化させ、免疫力がアップします。  
 【心がポジティブになる】笑顔になるとドーパミンやエンドルフィン、セロトニンといった物質が分泌され、明るい気持ちになります。  
 【みんなの幸福度が高まる】笑顔により分泌されるセロトニンは、「幸せホルモン」と呼ばれる脳の神経伝達物です。やる気や幸福感をもたらす精神的に安定した状態になります。

この笑顔には、いじめや不登校、児童虐待などの問題に対する解決のヒントがあるのではないのでしょうか。今年度、太田市教育委員会では「Imagine the students' happy faces」をスローガンに、日常の学校生活や行事を通して子供たちの活躍の場を保障し、たくさんの「笑顔」あふれる学校を目指して取り組んでまいります。PTAの皆様にも無邪気な笑顔のために子供たちの無我夢中な姿を応援していただきますようお願い申し上げます。まずは我々大人から笑顔が心かけたものです。笑顔は周りに伝染するものです。

登校、児童虐待などの問題に対する解決のヒントがあるのではないのでしょうか。今年度、太田市教育委員会では「Imagine the students' happy faces」をスローガンに、日常の学校生活や行事を通して子供たちの活躍の場を保障し、たくさんの「笑顔」あふれる学校を目指して取り組んでまいります。PTAの皆様にも無邪気な笑顔のために子供たちの無我夢中な姿を応援していただきますようお願い申し上げます。まずは我々大人から笑顔が心かけたものです。笑顔は周りに伝染するものです。

今年度は「心をはぐくむ家庭を目指して」を活動スローガンに掲げ、計五回の研修活動を予定しております。第一回は六月に前毛里田小学校校長 武内まゆみ先生による「聴くことは、つながること」をテーマにワークショップを取り入れた研修を対面形式で実施いたしました。八月は第二回「新型コロナワクチンを正しく知ろう」をテーマに、時にははぶつかり合う経験が



第1回活動の様子

**家庭教育委員会より**  
 従来、母親委員会として活動をしてまいりましたが、今年度より**家庭教育委員会**と名称を改めました。

2022年度太田市P連  
 家庭教育委員会事業計画活動計画

- 第1回 家庭教育委員会 6月25日  
【子育て】講話「聴くことは、つながること」
- 第2回 家庭教育委員会 8月20日  
【安全】講演「新型コロナワクチンを正しく知ろう」
- 第3回 家庭教育委員会 10月29日  
【体（健康）】体づくり「カラダのバランスを整えよう」
- 第4回 家庭教育委員会 12月3日  
【美】制作「季節を楽しむロゼット作り」
- 第5回 家庭教育委員会 2月4日  
【子育て】講演「心をはぐくむ読み聞かせ」

**毎月第1日曜**  
**おおた家庭の日**  
 家族みんなで語り合い、楽しみあい、協力しあって、家庭のきずなを深め、あたたかい家庭を育みましょう



# おおた 子どもの学び

～生品中学校・木崎中学校・宝泉中学校・綿打中学校ご紹介～



全てイラストはイメージです

## 75周年 太田市立 生品中学校

新田義貞挙兵の地、生品神社にほど近いところにある生品中学校は昭和22年創設で、今年で創設75周年になります。校庭南側の正門は創設当時のものが今も使われています。校区内には「新田義貞居館跡」といわれる反町薬師もあり、武家の歴史に縁が深い地域です。



生徒数は全校生徒で256名です。活発な生徒が多く、学校行事や部活動に熱心に取り組んでいます。なんとと言っても常に男女の仲が良く協力し合えるところが生品中学校の自慢でもあります。

生品中PTAは、ここ数年生徒会と連携して生徒会PTA合同資源回収を行っています。生徒に登校時にアルミ缶を持参してもらう形の資源回収で、例年は2学期に4回企画していました。



今年度はすでに1学期に2回実施し、2学期の4回と合わせて全6回に活動を拡大する予定です。資源ゴミの回収はPTA本部役員を中心に、PTA有志会員、生徒会本部役員やJRC委員の生徒と一緒に取り組みました。



これからも温かい地域の方々と手を取り合い子ども達と共に気持ちのいい汗を流していきたいと思えます。

## 75周年 太田市立 木崎中学校

本校は、昭和22年4月に設立し、今年で創立75周年を迎えました。児童数は、277名と他校に比べて少ないのですが、太田市では1番古く歴史ある学校です。



本年度では、生徒と保護者のご意見を参考に下記の取り組みを行っています。

取  
組  
み

- 自転車通学に関わる安全、防寒、防犯への備え等を考慮して、**制服の女子用スラックスを導入**しました。
- 生徒の健康面や自転車通学による登下校時の安全面を考慮して**通学用靴の荷物の軽量化及び新規靴の導入も検討**しています。
- 体育着Tシャツの「乾きにくい」、「暑い」、「汚れが目立つ」の意見を参考に、**Tシャツの素材、色を変更**しました。

これからも学校と生徒、保護者、地域の皆様と連携して、より良い学校生活を送れるように努力してまいります。

### [部活動・部員数の紹介]

※男子青字、女子赤字

	1年	2年	3年		1年	2年	3年
野球	1・0	4・1	5・0	サッカー	10	2	3
バレーボール	10	5	8	陸上競技	1・2	5・3	5・2
バスケットボール	10・3	8・4	8・3	美術	1・4	0・3	2・10
ソフトテニス	1・2	12・10	9・6	吹奏楽	1・8	5・9	1・5
卓球	4・3	7・4	5・2				
バドミントン	14・5	2・8	5・6				

## 76年目 太田市立 宝泉中学校

本校は、昭和22年に宝泉村立宝泉中学校として創設され、今年で76年目を迎えました。



現在は生徒数424名の中規模校です。伝統的に部活動が盛んな学校で、多くの大会で好成績を残しています。今年度もコロナ禍により、様々な制約はありますが、日々生徒は部活動に精力的に取り組んでおり、朝や放課後には校舎内外で元気に活動する姿が見られます。

春の県大会では、野球部、女子ソフトボール部、男子テニス部が優勝を飾るなど勢いがあります。保護者も生徒が活躍する姿がこれからも見られるよう、協力しながら応援していきたいと考えています。



PTA行事としては、夏と冬の2回、PTA資源回収を行っています。コロナ禍により昨年度は中止となっていました。今年度は実施する予定です。この行事を通し、地域の連帯意識やボランティア活動への関心を高めていきます。また、得られた収益金等を使って生徒の活動への補助や教育環境の充実を図っていききたいと思います。



## 75周年 太田市立 綿打中学校

綿打の地は、古くは平安時代の末に成立した「新田の荘」の一部を有し、「江田館跡」や「矢太神水源」などの関連遺跡がある、歴史ある地域です。本校は、昭和22年の開校以来、75年の歴史をもつ伝統校であります。今年度は、「生徒が主役！感動と笑顔あふれる綿打中学校—磨き合い、支え合う—」のスローガンのもと、223名の(男子114名、女子109名・7/1現在)生徒が日々、勉強や運動に励んでいます。



今回、PTA活動のうち、特色あるものを4つ紹介いたします。

### 歴代会

6/26(日)に歴代の綿打中PTA会長、副会長を務めた方々の会(会長：荒木寛さん)と現PTA本部役員で校庭北側の樹木を根こそぎ抜き取るなどの作業をし、校庭がすっきりとした景観に変わりました。本校の伝統的な活動です。



### 学校保健委員会への参加

7/6(水)に第1回学校保健委員会が開催され、本校の定期健康診断の結果と今年度の生徒保健委員会の取り組みについての計画が保健委員の生徒たちより発表され、意見交換を行いました。



### PTA子育てセミナーの主催

6/30(木)の学校公開日に太田市スクールカウンセラーの三田康弘さんを講師に招き、「うちの子はどのようにすぐキレルの?」—思春期の子どもとの向かい合い方—をテーマに今年度初めてPTA主催で開催しました。猛暑の中にも関わらず、50名の参加をいただき、大盛況の内に終了しました。



### 文化祭(秋戯祭)での交通指導

今年度は、10/26(水)にエアリスホールにて、合唱コンクールを含めた文化祭(秋戯祭)が開催予定です。当日、生徒は現地集合、現地解散となるため、毎年、PTA本部役員が街頭に立ち、交通安全指導を行います。

